

隣保館からのお知らせ



じんけん けいはつ

人権啓発ビデオ上映会

じょうえいかい

場所：1階 視聴覚室

しちようかくしつ

※午前の部は2階集会室で上映します。

テーマ「同和問題」

「シリーズ映像で見る人権の歴史 第1巻 東山文化を支えた差別された人々」



9月16日(金)

上映時間 16分

午前10時～、午後2時～、
午後6時30分～
3回上映します。

世界遺産である銀閣寺や龍安寺の庭園などを造ったのは「河原者」と呼ばれた差別された人々でした。その歴史的事実は、差別された人たちのマイナスイメージを逆転させました。

東山文化を支えた人々の様子を、当時の資料などを使い、わかりやすく説明しています。



テーマ「同和問題」

アニメ「菜の花」

9月16日(金)

上映時間 20分

午後4時～

昔々のお話。お上の御触れによって差別を受けている村に、庄七という働き者の若者がいました。庄七の楽しみは酒を飲むこと。しかし、庄七たちは、本村の酒屋へ行って敷居をまたぐことを許されていませんでした。この差別に業を煮やした庄七は、ある日、酒屋の中に入るや、クグ～ッと一気に酒を飲みほします。そして…。

人間らしく生きる道を奪われてきた人々の悲しみと怒り、そして誇りが描かれている作品です。

「ひでいん」といきいき楽しく歌おう！音楽教室

内容：介護福祉士の中島秀喜さんとギターやピアノの伴奏で手遊びや合唱などを

日時：9月16・23・30日の金曜日 午前10時～正午 <全3回>

対象：市内在住の成人（先着35名）

場所：1階 視聴覚室

申し込み：9月8日（木）午前10時～（電話のみ）



多数の方にご覧いただきました！



パネル展「原子爆弾 広島・長崎の記憶」

平和アニメ上映会「対馬丸 さようなら沖縄」「火垂るの墓」

今年のパネル展は原子爆弾をテーマに開催しました。アメリカによる広島・長崎への原爆投下は、決して忘れてはならない、恐怖と悲しみの記憶です。当センターに遊びに来ていた小学生や勉強に来ていた中学生、乳幼児連れのお母さんやお父さん、高齢者の方などが写真の前で足を止め、佇んでおられる姿がよく見られました。

また、映画「対馬丸 さようなら沖縄」と「火垂るの墓」の上映会では、「かなしかったです」「お国のためとして国民は誇りとして命をかけて頑張ったにもかかわらず残こくな結末 このような事は二度とあってはならないと改めて勉強させてもらいました」などの感想をいただきました。

ご来場、ありがとうございました。